

2010 eastlib 研修分科会

私立大学図書館協会 東地区研究部 研修分科会 第2期 2010年度

第4回 2010. 10. 1.

日時 2010年10月1日 (金)
会場 早稲田大学中央図書館
テーマ 情報リテラシー教育

13:00-17:00 1階 会議室

講演
井上真琴氏 (同志社大学)

1階職員入口から入館
してください。
(利用者入口は2階)

Access Map



中央図書館



会場へは開始の**定刻前**にお越しください。
また、急に来られなくなった場合や遅刻する
場合は、**必ず連絡**をお願いします。
大学図書館支援機構事務局 携帯番号：
090-9100-0387

情報リテラシー教育について

大学図書館は大学の研究・教育に寄与することが本来の目的です。今回は特に大学での「教育」に焦点をあて、図書館の役割を考えてみましょう。

文部科学省中央教育審議会 大学分科会が2008年4月にまとめた「学士課程教育の構築に向けて」において、大学での初年次教育や教員のFD(ファカルティ・ディベロップメント)、職員のSD(スタッフ・ディベロップメント)についての提言がなされています。

何らかの形で情報リテラシー教育に関わっている大学図書館が、最近増加している背景には、他大学でもやっているから...というだけでなく、このような大学教育についての改革が根底にあります。

図書館の中だけで考えるのではなく、大学全体の視野で、また教員との連携をふまえて、情報リテラシー教育についてすすめることが、大学図書館の学内での位置付けをアピールすることにもつながります。学内で図書館は何をしているところか理解されにくい、といった現状は、これまでのグループ討議でも挙げてきていました。討議を通じて、専任の図書館員の役割について、1年間の研修分科会を通しての課題解決の糸口になればと思います。

Time Table

時間	内容
13:00-14:30	井上真琴氏講演
14:30-14:45	ティーブレイク
14:45-15:00	質疑応答
15:00-15:45	グループ討議
15:45-16:00	発表・全体討議
16:10-17:00	早稲田大学図書館見学

FD活動と協働できる 情報リテラシー教育を 考える (仮題)

-真の学習支援を構築するために-

レクチャーをお願いした井上真琴氏は、図書館界で大ベストセラーになった『図書館に訊け』の著者としてご存知の方も多いと思います。昨年度までコンソーシアム京都に、副事務局長として出向されていましたが、現在は同志社大学 企画部企画室企画課長、同志社国際学院設置準備室 設置業務課長、同志社びわこリトリートセンター事務長の多くのお仕事をなさっています。

お忙しい中、京都から今回のためにお越しください。

宿題

各自の大学の授業改革の取組みを調べ、大学図書館ができること、すべきことを考える材料にしようと考えます。

締切厳守：9月17日 (金)

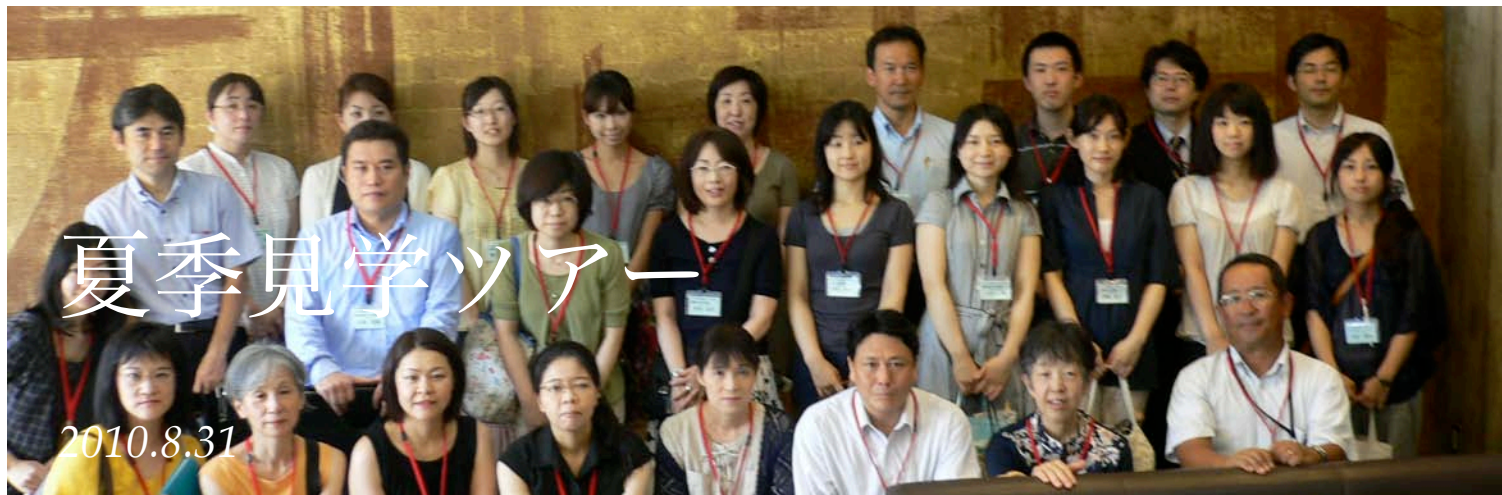
提出先：info@iaal.jp

第3回 夏季見学ツアー2010.8.31



全国的な猛暑の中、会員18名、幹事校を含め合計28名の、楽しく有意義な小旅行でした。

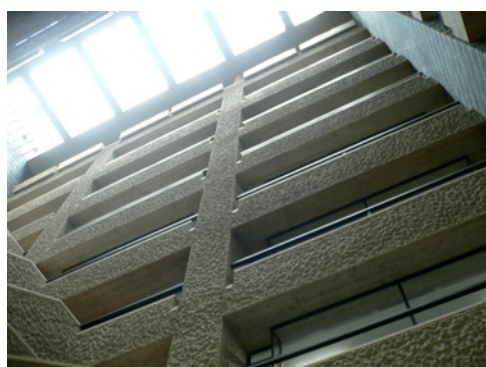
見聞きした経験を、これからの仕事に活かし、また、この分科会での思い出になればと、今回は写真集の付録をつけます。



夏季見学ツアー

2010.8.31

国立国会図書館



10:00-11:40 国立国会図書館紹介ビデオを見て、館内見学

新館書庫は、地下8階。常に一定の温度（22度）と湿度が保たれているのは、資料保存のため。しばし暑さを忘れ。



国立情報学研究所



13:20-15:00 NIIの杉田専門員によるレクチャー
国立情報学研究所の全貌！が明らかに。



13:00-13:10 都バス（貸切）にて
国立国会図書館から国立情報学研究所へ
皇居の周りを約1/4周。車窓からはお堀の風景、
国立公文書館、毎日新聞社...



千代田図書館



15:15-17:00 2グループに分かれて、コンシェルジュの案内で館内見学。その後研修室で京藤さん、館長によるコンセプトの説明。



展示コーナーは水木しげる特集



市民の書齋ゾーンはまさに、ラーニング
 commonsの様相

お忙しい中、丁寧な説明をしてくださった
方々に感謝感謝。